

令和2年11月 足立区長定例記者会見

－ 第4回 足立区議会定例会前 －



ふみだそう。新たな一歩を。

2020 11 24

BEYOND COVID-19

あだちから

ふみだそう。新たな一歩を。

新型コロナウイルス感染症の 区内感染状況

足立区内の新型コロナウイルス感染患者数の推移（週別）

- 11月の区内でのクラスター発生
- 11/15 区立認可保育園
 - 11/16 区内医療機関（2箇所）
 - 11/20 観光バス内

157人

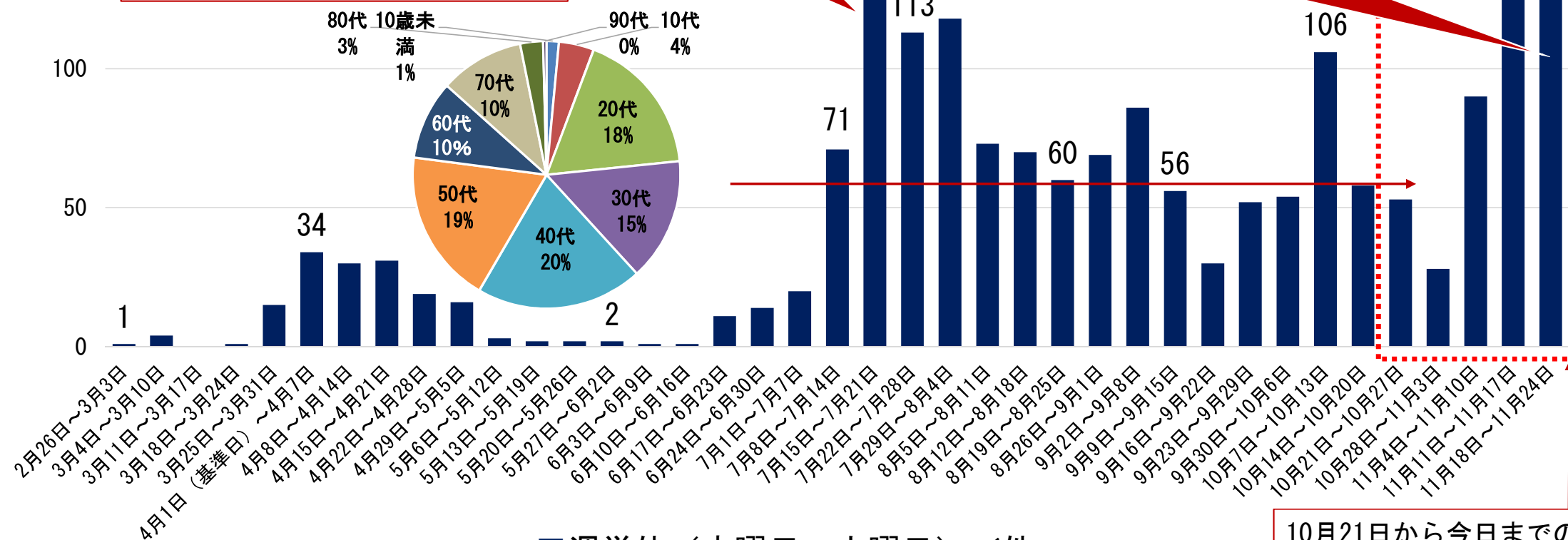
※11/18～11/23分（5日分）
本日（11/24）分を含まず

126人

156 157

10月21日から今日までの
過去約1カ月間

■週単位（水曜日～火曜日）／件

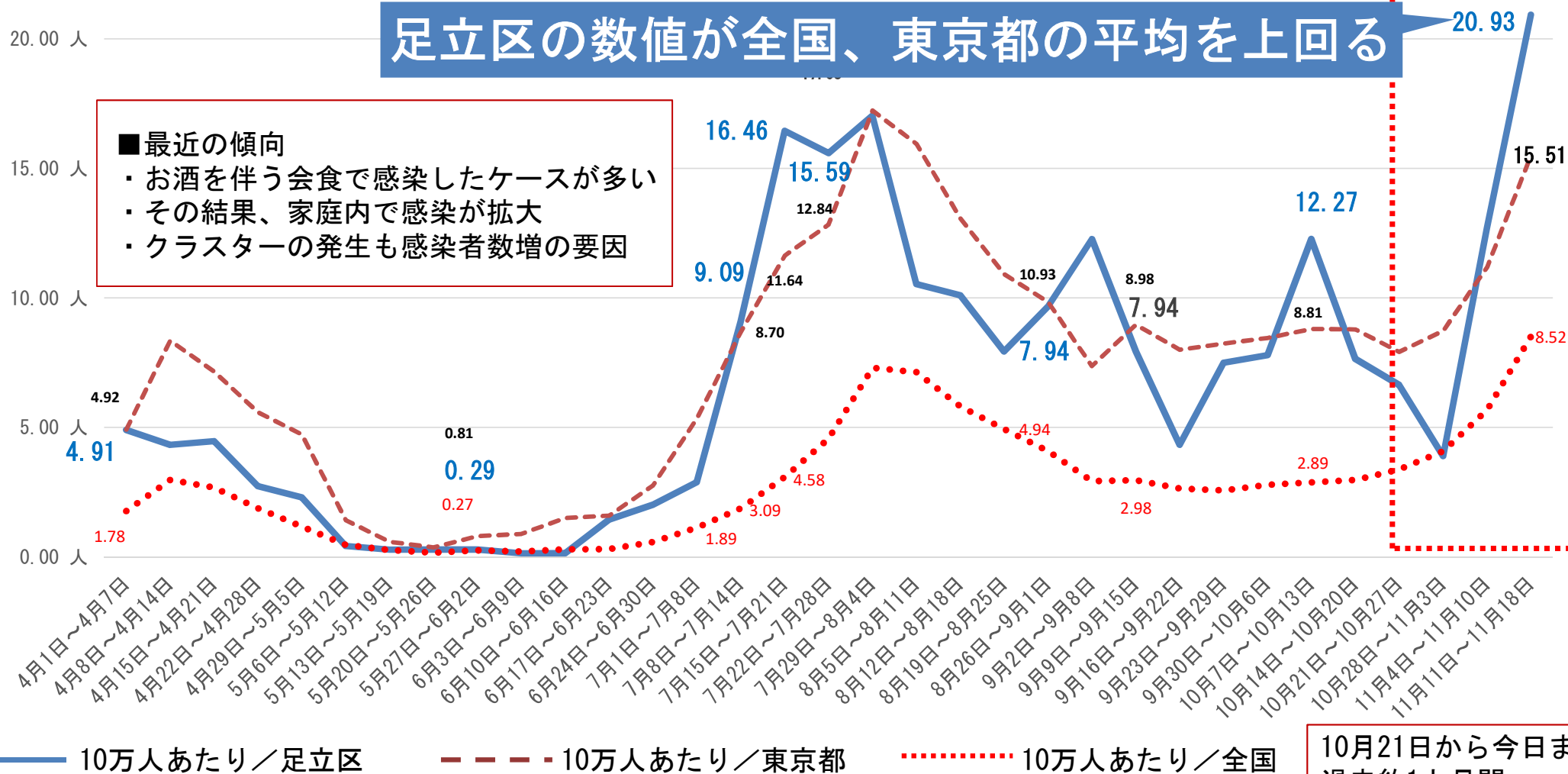


一週間毎の人口10万人あたりの新規陽性者数（足立区・東京都・国）

足立区の数値が全国、東京都の平均を上回る

■最近の傾向

- ・ お酒を伴う会食で感染したケースが多い
- ・ その結果、家庭内で感染が拡大
- ・ クラスターの発生も感染者数増の要因



10月21日から今日までの
過去約1カ月間

BEYOND COVID-19

あだちから

ふみだそう。新たな一歩を。

1

新型コロナウイルス感染症対策

- ① 高齢者施設・障がい者(児)施設等における新規PCR検査の費用補助
- ② 在宅で介護している家族等が感染した時の要介護者支援

① 高齢者施設 障がい者(児)施設 等における新規PCR検査の費用補助

第12号補正
予算に計上

対象

重症化しやすい区内の高齢者施設や
障がい者(児)施設等の

■ 新規利用者等

■ 職員

検査の概要

- 1検査あたり**2万円**を補助上限として**1人1回**
- 実施期間：令和2年12月～令和3年3月
- 希望する施設は、申請書や計画書を区に提出し、検査機関と契約するなど諸手続きが必要

■ 区が単独で補助するもの

高 齢 者
施 設

訪問介護や、居宅介護事業所などの「**訪問系**」などの職員

障がい者
(児)
施 設

- 居宅介護事業所などの「**訪問系**」などの職員
- 共同生活援助（グループホーム）の**利用者**

その他のサービスについては、国や都の補助金等を活用し、検査を実施 ➡ 別添一覧表を参照

対象者 約22,000人余
予算総額 約4億6,400万円
(区支出額は約1億6,900万円)

感染者を早期に
把握して

集団での感染拡大の防止
高齢者等の重症化を防ぐ

高齢者施設・障がい者（児）施設等のPCR検査に対する補助一覧表

	サービス種別	類型	事業主体	利用者		職員	負担方法
				新規	利用中		
高齢者施設	特別養護老人ホーム（地域密着型除く）、老人保健施設、介護医療院、介護療養型医療施設	施設系	都	○	○	○	—
	認知症高齢者グループホーム、介護付有料老人ホーム		都区共同	○	○ ※1	○	都補助 10/10
	ショートステイ			○	—	○	
	通所施設・事業所	通所系		○	—	○	
	訪問介護、訪問入浴介護、訪問リハビリテーション、居宅介護支援事業者、看護小規模多機能型居宅介護、小規模多機能型居宅介護、定期巡回・随時対応型訪問介護看護、特定福祉用具販売／貸与、地域包括支援センター	訪問系等	区	—	—	○	区単独
障がい者（児）関係施設	障害者支援施設、障害児入所施設（福祉型・医療型）	施設系	都	○	○	○	—
	共同生活援助（グループホーム）		都区共同	○	○ ※2	○	都補助 10/10
	ショートステイ			○	—	○	
	日中活動サービス事業所、障害児通所支援事業所 ※いずれも区施設を含む	通所系		○	—	○	
	居宅介護事業所	訪問系	区	—	—	○	区単独

※1…国と区が1/2ずつ補助

※2…区が単独で補助

②在宅で介護する家族等が感染した時の要介護者支援

第12号補正
予算に計上

事業実施の背景

- 重症化リスクの高い要介護者に感染防止の配慮が必要
- 感染している介護者が要介護者への介護のために宿泊療養施設等へ入所できない現状

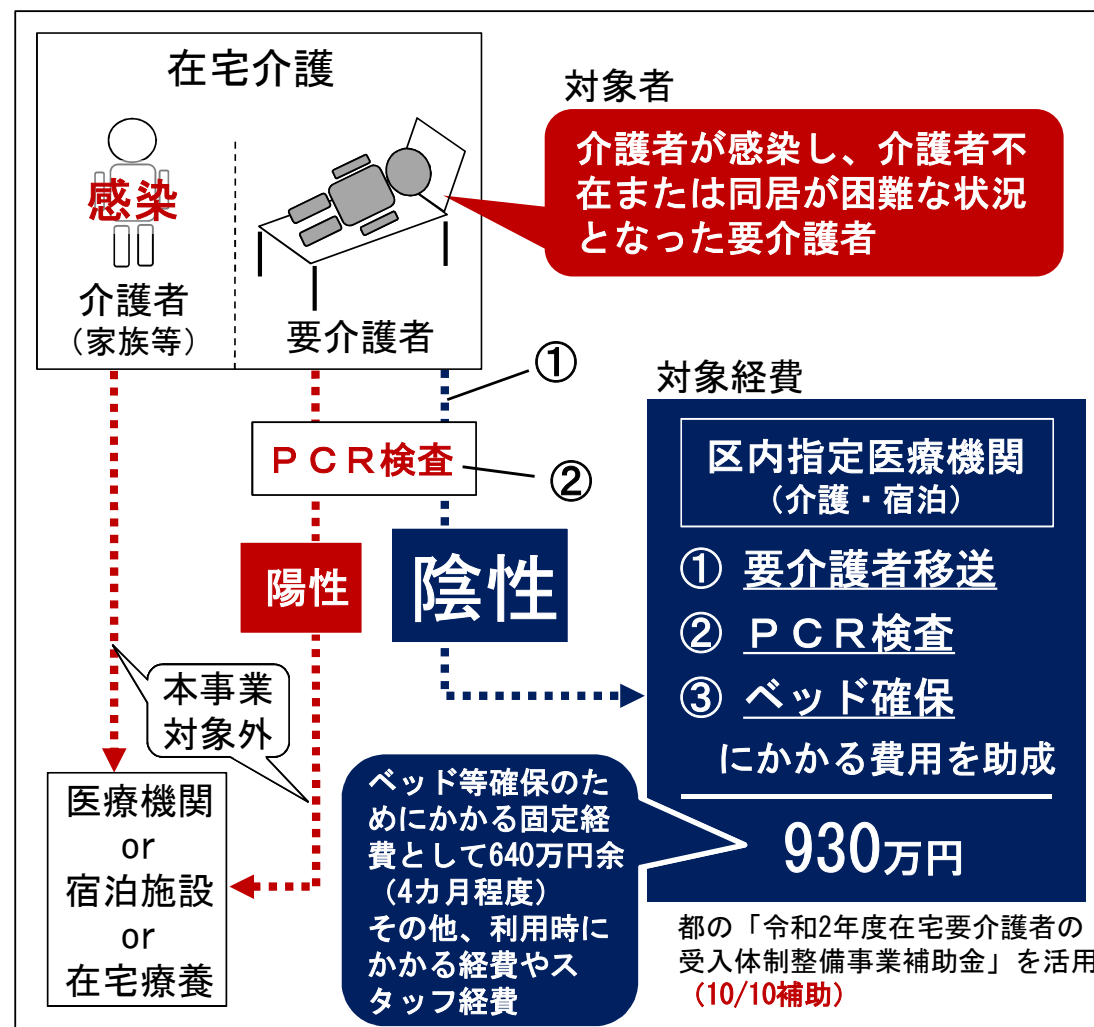
在宅で介護している家族等（介護者）が、新型コロナウイルスに感染した場合・・・

要介護者が緊急一時的に利用できる

区内指定医療機関を確保・整備

実施期間：令和2年12月～令和3年3月

- 感染した家族等（介護者）が安心して療養に専念できる
- 家族等（介護者）が不在となっても要介護者に適切な介護が確保できる



BEYOND COVID-19

あだちから

ふみだそう。新たな一歩を。

2

新型コロナウイルス感染症対策

サンマル

「あだち30買い物券」の発行

『あだち30（サンマル）買い物券』

令和2年 41,000千円
令和3年 1,124,000千円

第11号補正
予算に計上

コロナ禍で
落ち込んだ
区内経済
活性化

従来の
プレミアム率10%
4万セット販売
を大幅に上回る

5,000円 → 6,500円に
30%のプレミアム率
15万セットを販売
発行総額9億7千5百万円

500円×13枚
※デジタル商品券も同様
購入申込開始
令和3年4月～
→6月抽選（予定）
使用期間
令和3年7月～
12月末（予定）

ポイント1 店舗数拡大！

商品券取り扱い店舗数は、
令和2年度の
約1,300店舗を上回る

UP

2,000店舗（目標）

主要3駅（北千住駅・綾瀬駅・竹ノ塚駅）
の半径500メートルの店舗にポスティング
を行い、取扱い店舗を公募

ポイント2 大型店でも利用可！

1セット（6,500円分）のうち
2,500円分は、大規模店舗で
も利用可能



NEW

2種類の商品券

4,000円分は、
小規模店舗でのみ
利用可能



ポイント3 デジタル対応！

スマートフォンで
商品券の
購入・使用が可能



NEW

デジタル商品券

デジタル商品券：7万5千セット
※1人最大4セット
紙商品券：7万5千セット
※1人最大4セット

▶ 1人最大
8セット
▶ 購入可能

BEYOND COVID-19

あだちから

ふみだそう。新たな一歩を。

3

性の多様性を尊重する 社会の実現に向けて

相談窓口設置とパートナーシップ制度

LGBT 当事者との意見交換会

当事者や関係団体
計14名と
意見交換会を実施

1回目 10月29日(木) 5名
2回目 11月 4日(水) 3名
3回目 11月10日(火) 6名



主なご意見や困りごと など

相談窓口について

- 「障がい」や「貧困」など複合的な悩みを抱える方からの相談を念頭においてほしい
- SNSなどでも相談を受ける体制の整備

当事者以外へのアプローチ

- カミングアウトされた親への支援
- 継続的な区職員への研修や啓発
- トランスジェンダーに対する社会・企業の無理解

パートナーシップ制度について

- 多額の費用がかかる公正証書を要件としないしてほしい
- 不動産や病院などの関係団体への働きかけをお願いしたい
- 不妊治療助成制度を同性カップルでも利用できるようにしてほしい
- 婚姻届と同様に戸籍住民課での手続きを希望する

教育現場での取り組みについて

- 学校現場での子どもたちへLGBT等の教育の充実
- 教育現場、特に管理職クラスの方に多様な性の教育を実施してほしい
- 家庭と学校以外の居場所(サードプレイス)の整備
- 区立中学校の制服の自由化

LGBT 区取り組み・対応



専門相談窓口の設置

12月スタート

生きづらさや悩みに寄り添う

相談体制の構築

専門相談員による
対面・電話(完全予約制)
での無料相談を実施

SNSを活用した相談は、
当面、都が実施するLINE
相談をHP等で周知し、活
用につなげていく

■区内在住・在勤・在学 **だれでも相談可**

(当事者、家族・友人、企業など)

■ **月2回**(原則第1月曜日、第3土曜日)、1日 **3時間**

■1回の相談が**50分** 1日最大3コマの相談受付

■ **男女参画プラザ**に相談室を設置

パートナーシップ制度の導入

R3年度施行予定

現行 案

パートナーシップ制度に関する要綱制定

(予定)

- 区民参画推進課で宣誓に関する相談・申請受付・審査
- 戸籍住民課で受領証明書を発行
- 要件に「公正証書」は求めない

要綱制定にあわせ、区営
住宅条例などの両性の婚
姻を手続き要件としている
規定についても改正を行う



不動産や医療機関等の外
部関係団体に対し、制度へ
の理解・協力を求めていく

今後もLGBTに配慮した施策を推進し、
誰もが暮らしやすく、居心地の良い区を目指していく

BEYOND COVID-19

あだちから

ふみだそう。新たな一歩を。

4

サクラを枯らす外来昆虫 「クビアカツヤカミキリ」への対策

サクラを枯らす外来昆虫「クビアカツヤカミキリ」への対策①

区内で発見！ クビアカツヤカミキリ

既に
伐採済

今年9月末、**区内** 花畑の
都営住宅で **初確認**

※東京23区内で初確認

- 中国、ベトナム等原産の**特定外来生物**
- **食害**により、**サクラ**や**ウメ**などを枯らす
- **関東地方**では、**埼玉県内**で2013年から生息を確認

10/23～11/13

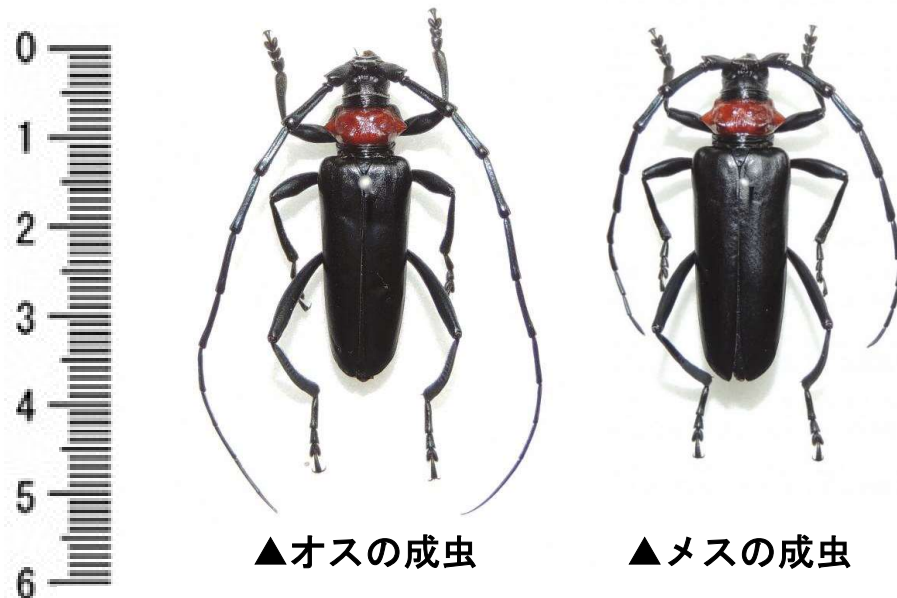
区では、**全区有・区管理施設**において
樹木（約10,800本）の**緊急点検**を実施

【フラスが確認されたもの】サクラ：**5本**

すべて
花畑八丁目

※ 都立公園、都道の樹木について、都に確認 → 該当なし

➡ 被害が拡大しないよう、
専門家と協議し適切に対処



▲オスの成虫

▲メスの成虫

画像提供：埼玉県環境科学国際センター

【成虫発生期】6～8月頃

【体長】25～40mm

- 【特徴】
- 全体的に青みを帯びた黒色で、光沢がある
 - 前胸部（首のように見える部分）が赤い
 - 触角はオスの方が長い
 - つかむと強い匂いを放つ

サクラを枯らす外来昆虫「クビアカツヤカミキリ」への対策②

区の木

すぐに樹木の確認を

バラ科の樹木 **サクラ、ウメ、モモ、スモモ** 等の
根元や**幹**を確認

©東京都環境局

フラスが見られる場合
樹木内部に**幼虫**がいる
可能性あり！



▲フラス：幼虫が排出する、木屑と
糞が混ざったもの

【**幼虫**】冬季以外に活動
フラスの有無で樹木内部に
いるか確認可能

※冬季は幼虫も休眠するため、
フラスをほぼ排出しません。

【**成虫**】夏季のみ活動



▲幼虫は樹木内部で木を食べながら
およそ**2年間**過ごす

画像提供：埼玉県環境科学国際センター

発見時の対応

フラスや成虫を発見

区 環境部 環境政策課 へ連絡を

☎03-3880-5860

駆除の方法などについて相談可能

現地
に伺い

■クビアカツヤカミキリか**確認**

■令和3年**5月**以降に**駆除の支援**

※ クビアカツヤカミキリは特定外来生物に指定されているため、
生きたまま持ち運ぶことは法律で禁止されています。

区全体でクビアカツヤカミキリの繁殖を防ぎ、
区の木・サクラなど大切な樹木を守りましょう！

5

江戸の美ここに極まれり

名家のかがやき

—ごうし近郊郷土の美と文芸—

区制80周年事業から続く 文化遺産調査特別展

BEYOND COVID-19

あだちから

ふみだそう。新たな一歩を。

うんりゅうず
雲龍図
高田円乗

巧みな墨の濃淡で描いた一作。円乗は江戸後期の狩野派の絵師



せいおうぼ・とうぼうさくずびょうぶ

西王母・
東方朔図屏風
狩野探信守政

世界でも10点に満たない希少な屏風
父・探幽とともに江戸城の襖絵などの
装飾を施したと言われている

石出家（濱田家）

千住大橋建設に尽力し、「千住のまち」を創った一人である石出掃部介吉胤（いしでかもんのすけよし）を祖先に持つ名家。埼玉県杉戸町の濱田家と代々交流し、深い縁戚関係にあった一族である。

文化を支えた郷土たち。
展示数約80点



しきそうかずこぶすま

四季草花図小襖
船津文淵

文淵は谷文晁の門下生であり、琳派の手法で描かれている

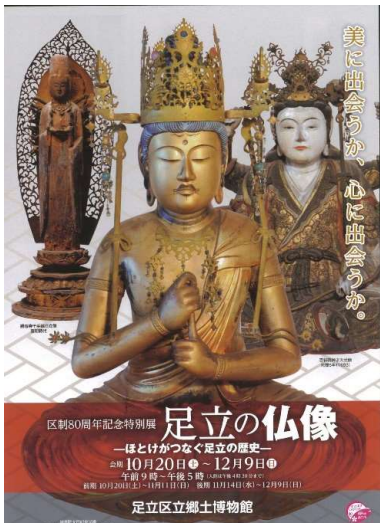
てつくろうるしぬりきっこうがねつなぎたたみどうぐそく
鉄黒漆塗亀甲鉄繫疊胴具足
日比谷家伝来資料

上級武士が用いた、黒漆が美しく重厚感ある鎧

日比谷家

徳川家から厚遇を受けていた家柄。現在の梅島・島根・中央本町あたりの開発に当たった日比谷小左衛門（ひびやこざえもん）を祖先に持つ名家。もとは戦国大名北条家の領国にあり、北条家の終焉に伴い移り住んだと言う。





美に出会ふか、心に出会ふか。

区制80周年記念特別展 足立の仏像
—ほとけがつなく足立の歴史—
会期 10月20日(金)～12月9日(日)
午前9時～午後5時(最終日午後4時)
休期 10月20日・21日(土日祝)、11月4日(祝)～12月9日(日)

足立区立郷土博物館

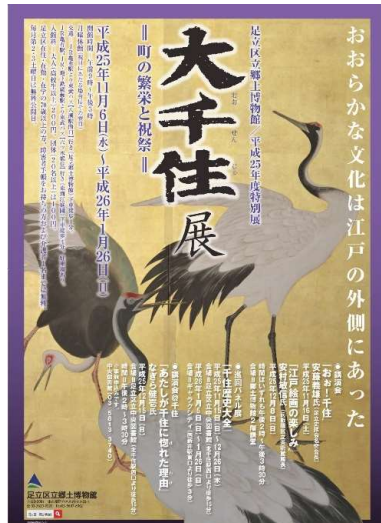
H24.10【区制80周年】



区制80周年記念企画展
幕末明治の千住の美術 琳派と高橋廣湖
会期 平成25年3月23日(土)～5月6日(月)
前期 3月23日・4月14日
後期 4月16日・5月6日
休期 3月24日・4月15日・5月7日

足立区立郷土博物館

H25.3



おおらかな文化は江戸の外側にあった
—おとせの千住—
足立区立郷土博物館 平成25年特別展
足立区立郷土博物館 平成25年特別展
会期 平成25年11月6日(土)～平成26年1月26日(日)
Ⅱ町の繁栄と祝祭Ⅱ
大千住展
あたちが千住に惚れた理由
休期 平成25年11月7日(日)・11月27日(日)・12月11日(日)・12月22日(日)

足立区立郷土博物館

H25.11



文化遺産調査 特別展
美と知性の宝庫足立
—酒井抱一・谷文晁とその弟子たち—
会期 前期 3月13日(日)～4月17日(日)
後期 4月19日(日)～5月22日(日)
休期 3月14日・4月18日・5月23日

足立区立郷土博物館

H28.3



文化遺産調査 特別展
大千住
美の系譜 酒井抱一から國貞まで
会期 2018年10月30日(火)～2019年2月11日(日・祝)
休期 11月3日(日)・11月24日(日)・12月1日(日)・12月8日(日)

足立区立郷土博物館

H30.10

区制80周年から続く
今回で“10回目”の
文化遺産調査展

あだちに受け継がれる
美と知性を再発見

令和3年1月
J:COMチャンネル足立で
広報番組放送予定



文化遺産調査特別展
名家のかがやき
—近郊郷土の美と文芸—

江戸の美ここに極まれり。

令和2年 11月29日(日)▼令和3年 2月23日(火)

足立区立郷土博物館
〒120-0001 東京都足立区大谷田5-20-1
TEL103-3620-9393 FAX103-5697-6562

令和2年度文化遺産調査特別展
文化遺産調査特別展
文化遺産調査特別展

足立区

BEYOND COVID-19

あだちから

ふみだそう。新たな一歩を。

